

DXにより変貌する東南アジア

リブライツパートナーズ 代表パートナー 蛭原 健



実学習時間

3h

難易度

★★

受講料

¥8,250

税込

学習目標と狙い

DXによってさらなる進展が期待される東南アジアのスタートアップとの連携について、ケーススタディを通しながら学ぶ。

新入社員 **すべての階層で共通するコンピテンシー（グローバル）** 経営職



東南アジアのスタートアップとの連携が日本にどのような可能性をもたらすのかを理解することができました。

学習プログラム

PDU

3

- 第1回 東南アジア・テクノロジースタートアップ概論
- 第2回 COVID-19により進展する東南アジアのDX
- 第3回 東南アジアのスタートアップ（ケーススタディ）

【概要】

大きく飛躍する東南アジアのテクノロジースタートアップ概況について、東南アジア主要6カ国とインドに特化した独立系ベンチャーキャピタルのリブライツパートナーズ蛭原 健氏が3回に渡り解説します。

東南アジア諸国は、2010年頃から経済の土台が堅実になり国民の可処分所得や教育投資が増加。結果、デジタルリテラシーが向上し、デジタルエコノミーが出現しました。圧倒的な勢いで伸長するテクノロジースタートアップの背景には、貧困や格差、インフラアクセス未整備など、解決すべき社会課題の山積や若者中心の人口構成等があります。DXによってさらなる進展が期待される東南アジアの今に迫ります。

受講期間

6ヶ月

講義

3回(平均60分)

理解度テスト

なし

演習

なし

チャメール

あり

修了証

あり

修了アンケート

なし

制作年

2020



10642